



十六銀行

# All For Your Smile

こころにひびくサービスを



2014.9  
営業の中間ご報告

ミニディスクロージャー誌

【第240期：平成26年4月1日～平成26年9月30日】

私たちは、お客さまからより多くの「Smile」をいただけるよう、全力で行動してまいります。



取締役頭取

村瀬幸雄

平素より十六銀行をお引き立ていただき、誠にありがとうございます。  
ここに、当行の営業の概況や平成26年9月期決算の状況を皆さまにご理解いただくため、ミニディスクロージャー誌を発刊いたしました。

金融機関を取り巻く環境をみますと、人口の減少や少子高齢化の進行などで地域経済が構造的に縮小していくことが懸念されており、地域金融機関には、資金の円滑な供給のほか、地域経済の活性化に向けた取組みを主導する役割が期待されています。

こうしたなか、当行は、お客さまの夢の実現や発展のお役に立てるよう行動していくとともに、収益性を高め、お客さま、そして地域の皆さまとともに持続的な成長を成し遂げていかなければなりません。

また、競争が熾烈さを増すなか、差別化に寄与する専門的なサービスの提供およびコスト競争における優位性を確保するために、お客さまの期待を超える商品・サービスをご提供するとともに、お客さまの良き相談相手として、お役に立っていかねばならないと考えております。

公的役割を担う銀行、とりわけ地域の活性化に資するべき地方銀行である当行にとって、お客さまの発展と信頼なくして成長はありえません。お客さまの満足の証である「Smile」をより多くのお客さまからいただけるよう、全役職員が行動改革を行い、「持続的な成長力を備え、真に頼りにしていただける地域金融機関」を目指し、一層の企業価値向上に邁進してまいります。

皆さまにおかれましては、今後とも引き続きご支援賜りますようお願い申し上げます。

平成26年12月

当行の概要 (平成26年9月30日現在)

創業	明治10年10月
本店所在地	岐阜市
営業拠点数	
本店	147か所
出張所	10か所
ローンサービスセンター	19か所
海外駐在員事務所	2か所(香港・上海)
店舗外ATM	232か所
資本金	368億円
従業員数	3,425名
預金等残高	5兆2,755億円
※譲渡性預金含む	
貸出金残高	3兆7,966億円

基本方針

十六銀行は金融機関としての  
公共的使命を遂行することによって地域社会に奉仕する。

十六銀行は広い視野に立ち、  
つねに合理性を貫き堅実な経営により発展をはかる。

十六銀行はすべての職員が  
安定した生活ができるよう努力する。

経営方針

頼りにしていただける銀行

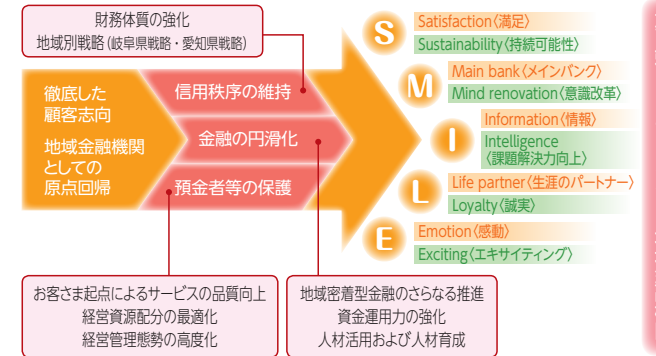
充実した銀行

行動する銀行

第13次中期経営計画

■ ~All For Your Smile ころころにひびくサービスを~

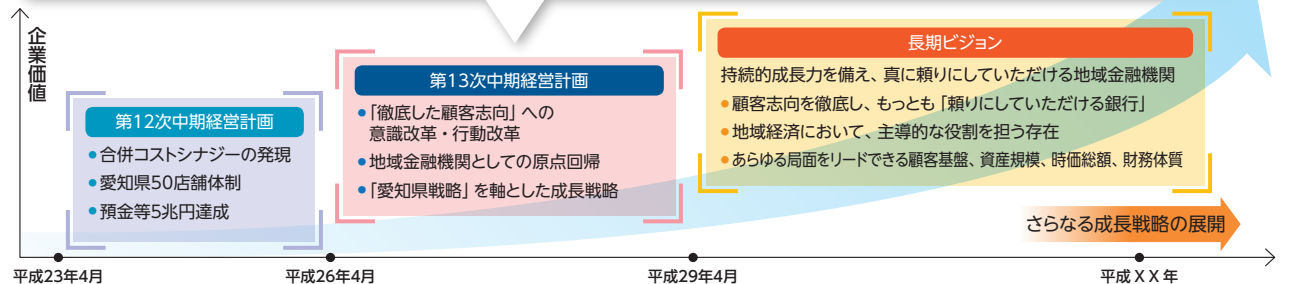
本年4月より、平成26年度から平成28年度までの3か年を計画期間とする「第13次中期経営計画~All For Your Smile ころころにひびくサービスを~」をスタートさせました。本計画においては、「徹底した顧客志向への意識改革・行動改革」、「地域金融機関としての原点回帰」、「愛知県戦略を軸とした成長戦略」を基本方針に据え、7つの基本戦略である「お客さま起点によるサービスの品質向上」、「地域別戦略」、「地域密着型金融のさらなる推進」、「資金運用力の強化」、「経営資源配分の最適化」、「人材活用および人材育成」、「財務体質の強化および経営管理態勢の高度化」に取り組んでまいります。



真に頼りにしていただける地域金融機関  
持続的な成長力を備え、

計数目標	成長性(顧客基盤)		収益性	健全性	
	預金等残高	リテール貸出先件数 <sup>※1</sup>	当期純利益	コア資本比率(完全実施ベース) <sup>※2</sup>	与信費用率 <sup>※3</sup>
	最終年度末 5兆6,000億円	最終年度末 100,000件以上	最終年度 100億円	最終年度末 8.8%以上	最終年度 0.2%未満

※1 リテール貸出先件数= 中小企業貸出先数(含、個人事業主) + 住宅ローン・アパートローン件数(当行基準)  
 ※2 コア資本比率(完全実施ベース) =  $\frac{\text{コア資本(経過措置適用前)}}{\text{リスク・アセット等(経過措置適用前)}}$   
 ※3 与信費用率 =  $\frac{\text{与信関係費用}}{\text{貸出金平残}}$

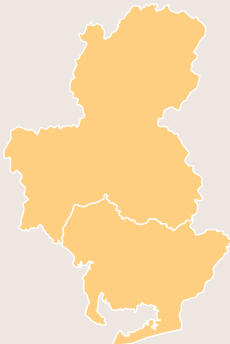


十六銀行グループのご紹介

- 十六ビジネスサービス(株)〈事務受託業務〉
- (株)十六総合研究所〈調査・研究業務、経営相談業務〉
- (株)十六カード〈クレジットカード業務〉
- 十六リース(株)〈リース業務、ベンチャーキャピタル業務〉
- 十六コンピュータサービス(株)〈コンピュータ関連業務〉
- 十六信用保証(株)〈信用保証業務〉
- ぎふぎん保証サービス(株)〈信用保証業務〉

# 地域の皆さまとともに

十六銀行は、岐阜県・愛知県を主要な地盤とする地域金融機関として、地域経済の活性化に積極的に取り組み、豊かで住みよい地域社会の実現に貢献したいと考えています。



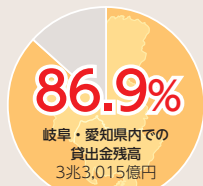
## 地域の皆さまとのお取引状況

### 地域の皆さまへの貸出の状況

\*\*\*\*\*

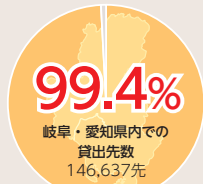
#### 岐阜・愛知県内での貸出金残高割合

(岐阜・愛知県内での貸出金残高/貸出金残高)  
(平成26年9月30日現在)  
貸出金残高 3兆7,966億円



#### 岐阜・愛知県内での貸出先数割合

(岐阜・愛知県内での貸出先数/貸出先数)  
(平成26年9月30日現在)  
貸出先数 147,449先



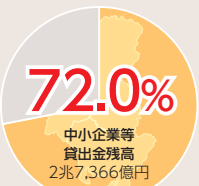
貸出金残高に占める岐阜・愛知県内での貸出金残高割合は86.9%、貸出先数に占める岐阜・愛知県内での貸出先数割合は99.4%です。今後も引き続き、地域経済の発展に貢献できる金融機関を目指します。

### 中小企業等に対する貸出の状況

\*\*\*\*\*

#### 中小企業等貸出金残高割合

(中小企業等貸出金残高/貸出金残高)  
(平成26年9月30日現在)  
貸出金残高 3兆7,966億円

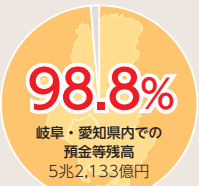


### 地域の皆さまからのお預入れの状況

\*\*\*\*\*

#### 岐阜・愛知県内での預金等残高割合

(岐阜・愛知県内での預金等残高/預金等残高)  
(平成26年9月30日現在)  
預金等残高 5兆2,755億円



平成26年9月末時点での預金等残高5兆2,755億円のうち、岐阜・愛知県内での預金等残高は5兆2,133億円で、98.8%を占めています。

※預金等には譲渡性預金を含みます。

## じゅうろく 掲示板

### 環境に配慮した店舗作り

平成26年11月25日に新築移転オープンした刈谷支店では、ヒートアイランド緩和効果としてグリーンカーテン(壁面緑化)や最大5kw発電する太陽光発電システムを設置しております。  
太陽光発電にて発電した電力は、営業室・ロビー等の電力に利用し、省エネルギーに努めております。



## 地域密着型金融の取組みについて



当行では、「地域密着型金融のさらなる推進」を第13次中期経営計画の基本戦略に掲げ、平成26年4月からスタートした「第6次地域密着型金融推進計画」に基づき、中小企業等の経営支援や地域経済の活性化等に継続的に取り組んでまいります。

### <主な取組み>

重点項目	具体的な施策
お取引先に対するコンサルティング機能の発揮	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 創業・新事業の開拓を目指すお取引先へのサポート</li> <li>● 成長段階におけるさらなる飛躍が見込まれるお取引先へのサポート</li> </ul>
地域の面的再生への積極的な参画	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「十六フロンティア第3号投資事業有限責任組合」の活用による投資の取組み</li> <li>・「医療機器・福祉用具参入セミナーvol.5」の開催</li> <li>・「逆見本市商談会」の定期的な開催</li> <li>・「第11回三行ビジネス商談会」の開催</li> <li>・「コスト削減につながる省エネ活用術ー省エネ支援制度説明会ー」の開催</li> <li>・「エアロマート名古屋2014」に向けた「参加募集説明会」の開催協力</li> <li>・「航空機産業知的財産セミナー」の開催協力</li> <li>・「アセアン リージョナル・カンファレンス 2014」の開催</li> <li>・ベトナム投資開発銀行(BIDV)との研修生派遣に関する合意書の締結</li> <li>・アジア進出サポート強化のため名古屋大学と覚書を締結</li> <li>・シンガポール向けクロスボーダーローンの取扱開始と第1号案件の成約</li> <li>・「東海元気企業・外国人留学生交流フォーラム」の開催</li> <li>・「ハラルセミナー」(下呂市・高山市)の開催</li> </ul>
その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 経営改善、事業再生・業種転換が必要とされるお取引先へのサポート</li> <li>● 事業承継を必要とされるお取引先へのサポート</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・中小企業再生支援協議会等、外部機関と連携した経営改善支援</li> <li>・岐阜県中小企業診断士協会との連携</li> <li>・「中期経営計画策定セミナー」の開催</li> <li>・「ぎふ中小企業支援(官民一体)2号ファンド」活用による事業再生支援</li> <li>・地域経済活性化支援機構との「特定専門家派遣業務」にかかる業務提携の活用による取組み</li> <li>・企業オーナーへの事業承継コンサルティング(個別相談)の取組みを強化</li> <li>・オーナー富裕層向けに「プライベートバンキングセミナー(相続セミナー)」を随時開催</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「第5回じゅうろくPFI/PPPセミナー」の開催</li> <li>・「清流の国ぎふ 食の商談会」の開催</li> <li>・「食品産業活性化セミナー」の開催</li> <li>・「じゅうろくキッズフェスタ!」の開催</li> <li>・「かがく・さんすうアカデミー8」の開催</li> </ul>

### >>> 地域密着型金融とは

地域密着型金融とは、「金融機関が顧客との間で親密な関係を長く維持することにより顧客に関する情報を蓄積し、この情報を基に貸出等の金融サービスの提供を行うことで展開するビジネスモデル」と定義されています。



地域経済のために

十六銀行は地域の皆さまの豊かな暮らしを実現するために、地域経済の活性化を支援してまいります。  
～地域の皆さまとともに豊かな未来を築いていきます～

＊「医療機器・福祉用具参入セミナー vol.5」の開催

平成26年5月13日、日本能率協会グループと共催し、成長分野として注目を集める医療機器・福祉用具の事業分野に中小企業が参入するための方法について情報提供するセミナーを開催し、自動車関連産業をはじめ60名のお客さまが参加しました。



＊「第5回じゅうろくPFI／PPPセミナー」の開催

平成26年4月15日、ウイングあいちにおいて、地方公共団体などを対象とし、公共施設整備の新たな手法であるPFIやPPPについての情報提供を目的とした「じゅうろくPFI／PPPセミナー」を開催しました。



＊「コスト削減につながる 省エネ活用術ー省エネ支援制度説明会ー」の開催

平成26年6月23日、中部経済産業局と共催し、企業の関心が高まっている省エネ支援制度(エネルギー使用合理化等事業者支援補助金等)や、今からでも始められるコスト削減方法について解説する説明会を開催し、約50名のお客さまが参加しました。



＊「食品産業活性化セミナー」～新たなアグリビジネス創出のために～の開催

平成26年9月17日、じゅうろくプラザにおいて、食品産業の活性化をはかることを目的として農業者、食品製造加工・販売流通業者などを対象に、ヒット商品創出の秘訣やファンドを活用した新しいビジネスモデルの事例を紹介するなど、事業拡大に向けた情報提供を行いました。



●「逆見本市商談会」の開催

地域経済の基幹産業である製造業の活性化をはかるため、法人営業部・愛知営業戦略部に所属する業種特化型営業部隊「マーケット戦略チーム」に、製造業の専門担当者(3名)を配置しています。もっとも難しいとされる製造業どうしのBtoB(Business to Business:企業間の物品の売買やサービスの提供)マッチングを効果的に行うため、中堅・大企業の発注ニーズを中小企業に展開し、個別面談を実現する「逆見本市商談会」を月2回程度のペースで定期的に開催しています。

開催実績は下表のとおりです。

	商談会回数	延べ商談数
平成23年下期	3	31
平成24年上期	4	28
平成24年下期	9	152
平成25年上期	12	182
平成25年下期	15	217
平成26年上期(9月まで)	16	238
計	59	848

● 逆見本市商談会のスキーム



- 買い手(バイヤー企業という)が、発注したい部品・材料や、提案を受けたい事業領域をあらかじめ提示します。
- 売り手(サプライヤー企業という)はエントリーが必要です。
- 十六銀行は、商談日時の設定を行います。

●「清流の国ぎふ 食の商談会」の開催

平成26年7月17日、岐阜県内の農林漁業および食品産業全般の振興をはかるため、岐阜県内で生産されたこだわりの農産物・加工食品等を一堂に集めて、食品バイヤーとのマッチングをはかる「清流の国ぎふ 食の商談会」を開催しました。当行、岐阜県、岐阜県JAグループの3者が連携しての商談会開催は、初の試みとなります。

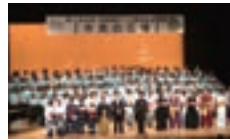


## 地域社会のために

十六銀行は、幅広い社会貢献活動を通し、豊かで住みよい地域社会の健全な発展に貢献しています。

### \*公益財団法人 十六地域振興財団による地域貢献活動

十六地域振興財団は、地域社会への貢献を目的として設立され、地域における産業振興、社会生活環境の整備、文化・スポーツ・国際交流などの活動を助成により支援しております。平成25年度は29件、573万円の助成実績となっております。



また奨学生支援事業も行っており、平成26年度は63名の奨学生に対して年間2,440万円の奨学金を給付しております。



### \*卓球部の活躍 ~地域の皆さまに愛されるチーム作りを目指して~

当行卓球部は昭和55年創部以来、皆さまの温かいご支援のもと地道な努力を重ね、日本卓球リーグ実業団連盟に加盟し、女子1部チームとして活躍しています。

平成26年度上期は、「前期日本卓球リーグ」では6位でしたが、「全日本実業団卓球選手権大会」では見事準優勝を果たしました。また、競技活動と併せて、地域主催の卓球教室などに積極的に参加し、卓球競技の普及・レベル向上に努めています。



### \*中部学院・十六銀行産学連携「かがく・さんすうアカデミー8」の開催

平成26年7月6日、中部学院大学との共催により、同大学各務原キャンパスにおいて、地域の子どものための科学的・数学的なものの見方を醸成することを目的とした親子で楽しめる体験型イベント「かがく・さんすうアカデミー8」を開催しました。



### \*「夏休み親子特別企画」《じゅうろくキッズフェスタ!》について

平成26年7月29日、30日に、当行の栗野研修所にて「夏休み親子特別企画」《じゅうろくキッズフェスタ!》を開催しました。5回目となる今回は、応募総数679通の中より、抽選で2日間合計100組200名さまをご招待しました。

実際に行員が使用している営業店端末機を使って「通帳作成模擬体験」を行ったほか、「お金に関するクイズ」や「親子で学ぶお金塾」を開催し、お金の大切さや銀行の役割について楽しく学びました。また、「当行卓球部に親子で挑戦」や「食品サンプル作り」、「カブトムシふれあい体験」などを通じて、夏休みの親子の思い出作りをお手伝いしました。各種イベントでは子どもたちの笑顔がはじけるなど、終始大変な盛り上がりとなりました。



## 地球環境のために

十六銀行は、自ら行う環境保全活動だけでなく、お客さまのさまざまな環境活動を支援いたします。

### \*岐阜大学との環境分野における連携事業

当行と岐阜大学は、平成24年4月に環境分野における覚書を交わし、環境ポスターコンクールや黒野支店の緑化活動など、さまざまな連携事業を行っています。

平成26年度の連携事業としては、岐阜県の後援も得て、産学官連携施設見学会「太陽光発電を身近に感じよう!!」を企画。平成26年8月28日、当行栗野研修所においてソーラーカーの組み立て・走行実験を行った後、ソーラーパネルの製造元である三菱電機中津川製作所の工場見学を実施しました。



### \*栗野グランドに太陽光発電所設置

十六銀行では、国のエネルギー政策(再生可能エネルギーの固定価格買取制度)に則り、栗野グランドに太陽光パネル容量37.5kwの太陽光発電所を平成26年8月に設置しました。

この発電所は太陽光発電により電力を生み出すだけでなく、岐阜大学の研究や大学生の教育、小中学生の見学等に利用し、災害時の非常用電源としても活用見込みです。



### \*「環境方針」の制定

当行は平成25年4月に当行グループ全体の「環境方針」を制定しました。

この「環境方針」に掲げた「基本理念」や「行動指針」に基づき、本部・営業店の全役職員が、目標を持って環境保全問題に取り組んでいます。

#### ■環境方針

##### 基本理念

十六銀行グループは、環境保全への取組みを社会全体で果たすべき責務であると認識し、地域社会に奉仕する良き企業市民の責任として、事業活動を通じて環境問題に誠実に取り組むことで、持続可能な社会の形成に貢献するとともに企業価値の創造につなげます。

##### 行動指針

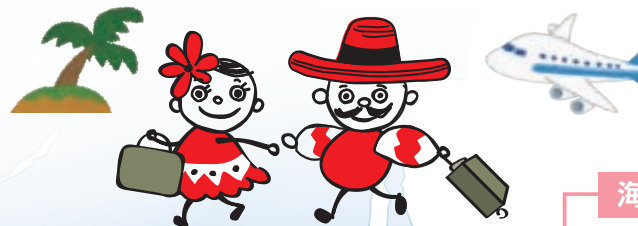
1. 環境関連の法律、規則、協定等を遵守します。
2. 環境保全への取組みは経営課題のひとつであると認識し、活動の情報開示に努めます。
3. 自らの企業活動による環境への影響を正しく捉え、省エネルギー・省資源等の環境負荷の軽減に努めます。
4. 環境に配慮した金融商品・サービスの開発・提供を通じ、お客さまの環境保全の取組みを支援します。
5. 長期的な視野に立ち、幅広く社会と連携・協力し社会貢献活動を推進します。
6. 役職員一人ひとりの環境意識の向上をはかるため、啓発・教育を行います。



## 十六銀行は、皆さまの海外事業展開を支援いたします。

アジア新興市場の拡大により、お取引先企業の海外販路開拓・海外現地生産への取組みが広がっています。十六銀行では、平成26年4月にお取引先企業の海外事業展開にかかる業務を専門的に担うための独立部署「海外サポート部」を発足させました。海外駐在経験を有するなど、国際業務に精通した行員を中心に配置し、お取引先企業の海外進出支援を強化いたしました。

また、海外駐在員事務所、業務提携金融機関との連携により、国内だけでなく、現地での支援体制の充実にも取り組んでいます。



### 「アセアン リージョナル・カンファレンス2014」の開催

平成26年8月27日、28日に、今年で3回目となる「アセアン リージョナル・カンファレンス 2014」を開催しました。

経済成長を続けるアセアン地域のうち、特に、進出企業が多いインドネシア、タイ、ベトナムの各国大使館、投資機関、当行海外提携金融機関による、投資環境、現地事情などの情報提供に加え、各国関係者との交流の場を設けさせていただきました。2日間にわたるカンファレンスには、駐日タイ王国大使、駐日インドネシア共和国公使、駐日ベトナム社会主義共和国投資部長をはじめとして、約130社のお取引先企業が参加し、それぞれ活発な意見交換・交流が行なわれました。



### 「ものづくり商談会@バンコク 2014」の開催

平成26年6月20日、21日に、タイ・バンコク市において、地方銀行、自治体などと合同で「ものづくり商談会@バンコク 2014」を開催しました。タイでの現地調達や販路開拓を求めるお取引先企業に有効な商談の機会を提供させていただきました。

当商談会のほか、中国(上海、広州、大連)においても、同様な商談会を開催しており、ビジネスパートナー発掘の場を提供することで、お取引先企業の海外ビジネスをサポートしてまいります。



商談会の様子

海外ビジネス支援に関する広域連携拠点  
[当行:香港、山陰合同銀行:大連(中国)、  
広島銀行:バンコク(タイ)、北國銀行:シンガポール]



### 海外サポート部

#### 「ハラルセミナー」の開催

平成26年7月7日、8日に、下呂市、高山市にて「ハラルセミナー」を開催しました。

同セミナーには、「イスラム圏」から観光客を受け入れる多くのホテル・旅館などの関係者に参加いただきました。

ハラルビジネスに関する情報提供を通して、外国人観光客の誘客推進している地域経済の活性化にも取り組んでいます。



ハラルセミナーの様子

#### シンガポール向けクロスボーダーローン (海外現地法人向けの直接貸付) の取扱について

これまで、お取引先企業の海外現地法人で発生する資金ニーズに対しては、日本の親会社が資金調達窓口となり、親会社からの資金貸付(いわゆる親子ローン)により、資金調達を行なうことが主流となっておりました。

こうした中、当行では、お取引先企業の海外現地法人における資金調達手段の多様化、為替リスクの低減を図るべく、すでにタイ、バングラデシュでクロスボーダーローンを取扱しておりますが、平成26年9月に、新たにシンガポールのお取引先企業現地法人向けにクロスボーダーローンを取扱いしました。

クロスボーダーローンの取扱により、海外進出における金融面でのサポート体制を強化していきます。

# TOPICS

トピックス

十六銀行は、企業もまた市民の一人であるという企業市民の立場に立ち、地域社会の一員として、地域の活性化のために求められるさまざまな活動を行っています。

## 県庁支店『リニューアルオープン』

平成26年7月22日、岐阜県庁内にある県庁支店をリニューアルオープンしました。店内の相談スペースを2か所から4か所に増やして、相談機能を充実するとともに、店舗内ATMの稼働時間を午前8時から午後7時(土日祝日は休止)まで、従来より2時間以上延長し、お客さまに対するサービスを強化してまいります。



## 名古屋ビル20周年

名古屋ビルが平成26年3月に竣工20周年となったことから、平成26年6月11日に評論家の金美齡氏をお迎えして、名古屋観光ホテルにて記念講演会を開催しました。当日は、愛知県内を中心に約500名のお客さまにご来場いただきました。



## 「ぎふ清流ハーフマラソン」に協賛

平成26年5月18日に開催された「第4回高橋尚子杯ぎふ清流ハーフマラソン」に地域貢献を目的として、協賛しました。地元の高校生と共同でブースを運営し、高校生が企画・販売したベーグルの売上金相当額の一部を当行が共同の善意として寄付するという取組みをしました。



## ベトナム投資開発銀行への研修生派遣に関する合意書締結について

ベトナムへのお取引先企業の進出支援に関する取組みを一層強化するため、平成26年8月27日に、提携金融機関であるベトナム投資開発銀行と研修生派遣に関する合意書を締結しました。

研修生は、ベトナム進出支援やお取引先企業現地法人のベトナム投資開発銀行との取引のサポート業務に携わります。ベトナム現地銀行への研修生派遣は、全国の地方銀行では、極めて珍しい取組みです。

お取引先企業の海外進出に精通した人材の育成を図るとともに、海外拠点や海外提携金融機関のネットワーク拡充を進め、お取引先企業の海外進出支援を一層強化していきます。



ベトナム投資開発銀行への研修生派遣に関する合意書調印式の様子(平成26年8月)

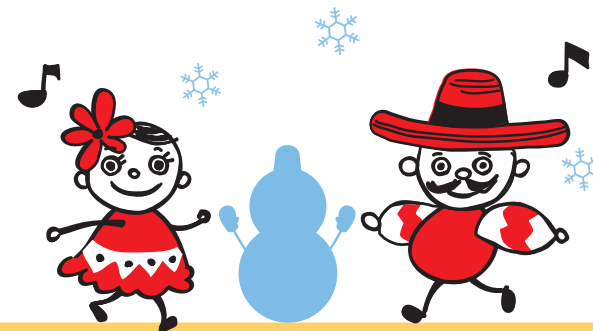
## アジア進出支援強化のため名古屋大学と覚書を締結

アジアでのお取引先企業へのサポートを充実させるべく、アジア各国での「アジア法整備支援事業」を展開する名古屋大学大学院法学研究科と平成26年7月29日に相互協力に関する覚書を締結しました。

名古屋大学大学院法学研究科は、「アジア法整備支援事業」として、アジアの7ヶ国8ヶ所に日本法の研究拠点(センター)を設置するとともに、そのうちの4ヶ国5ヶ所において、現地の学生を対象に日本法の教育も行っています。

同センターとの交流から得られる現地情報の活用、ならびにこうした教育に基づく各国の法整備の進展は、お取引先企業が海外展開を進める際の不安要素を減らすことにつながるため、お取引先企業の側面支援の役割が期待されています。

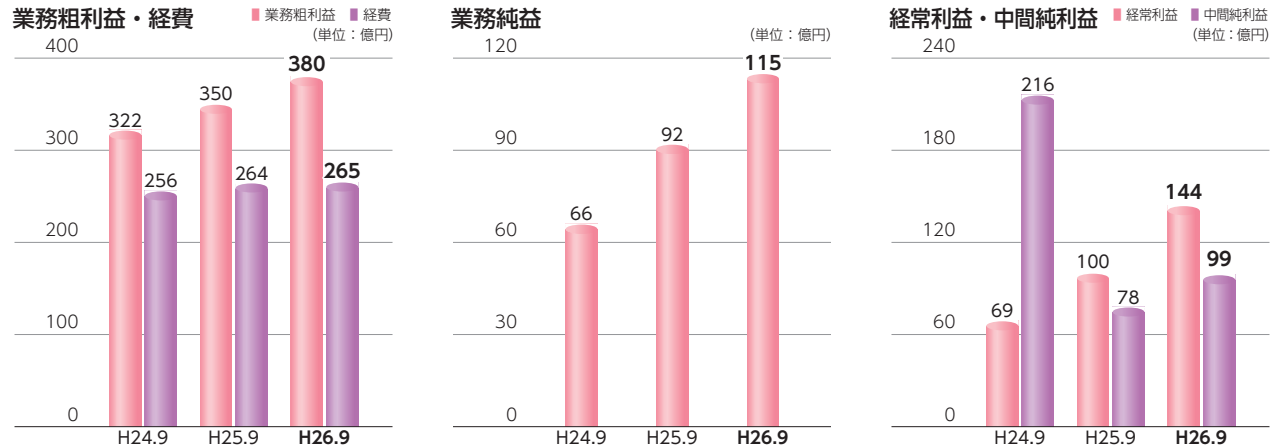
当行では、こうした名古屋大学の取組みに協力するため、「覚書」を締結するとともに、「同大学で法学を専攻するアジア出身の外国人留学生に対する奨学金制度の創設」等の取組みを行っております。





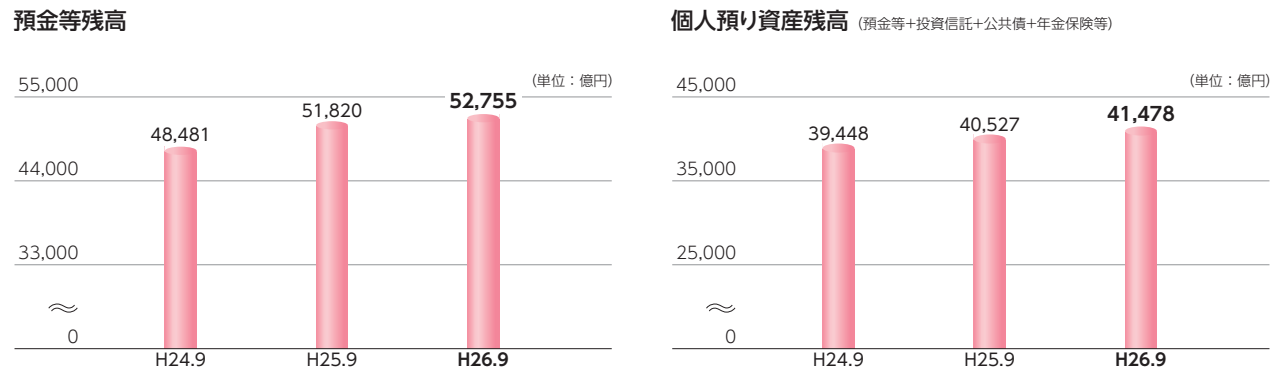
平成26年9月期の決算

経常利益は、業務純益が増加したことに加え、不良債権処理額が減少したことなどから、前年同期比44億円増加し144億円となりました。中間純利益は前年同期比21億円増加し99億円となりました。



預金等の状況

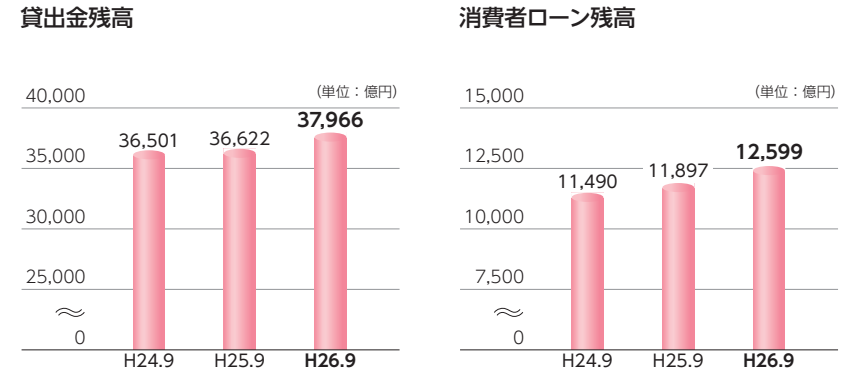
平成26年9月末の預金等残高は、前年同期比935億円増加し5兆2,755億円となり、個人預り資産残高は、前年同期比951億円増加し4兆1,478億円となりました。



※預金等には譲渡性預金を含みます。

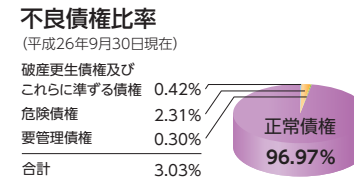
貸出金の状況

平成26年9月末の貸出金残高は、前年同期比1,344億円増加し3兆7,966億円となりました。住宅ローンを含む消費者ローン残高は、前年同期比702億円増加し1兆2,599億円となりました。



不良債権の状況

「金融機能の再生のための緊急措置に関する法律(金融再生法)」に基づく開示債権は、1,169億円となりました。また不良債権比率は3.03%となりました。



格付け

当行は、日本格付研究所(JCR)から「A」格付けを取得しています。



有価証券の評価損益

平成26年9月末の有価証券の評価損益は+853億円となりました。

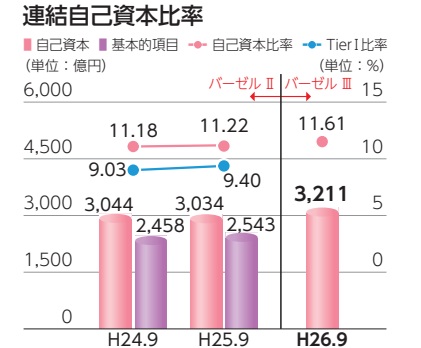
(平成26年9月30日現在)

	評価損益		
	評価損益	評価益	評価損
株式	569	592	22
債券	239	241	2
その他	44	51	7
合計	853	885	32

(注)時価は、期末日における市場価格等に基づいています。

連結自己資本比率

平成26年9月末の連結自己資本比率は11.61%と国内基準の4%を大幅に上回っています。なお、平成26年3月末より、バーゼルⅢ基準の自己資本比率を算出しています。





中間連結貸借対照表

(平成26年9月30日現在)

科目		金額	科目		金額
<b>(資産の部)</b>			<b>(負債の部)</b>		
現金預け金	172,362	預金	5,103,083		
コールローン及び買入手形	20,000	譲渡性預金	147,382		
商品有価証券	924	コールマネー及び売渡手形	7,114		
金銭の信託	11,823	債券貸借取引受入担保金	162,153		
有価証券	1,780,137	借入金	64,590		
貸出金	3,786,053	外国為替	1,313		
外国為替	9,042	社債	10,000		
リース債権及びリース投資資産	43,861	その他負債	41,548		
その他資産	50,899	賞与引当金	1,707		
有形固定資産	65,267	退職給付に係る負債	5,777		
無形固定資産	8,649	役員退職慰労引当金	4		
退職給付に係る資産	2,876	睡眠預金払戻損失引当金	370		
繰延税金資産	756	偶発損失引当金	1,237		
支払承諾見返	22,900	繰延税金負債	14,406		
貸倒引当金	△37,755	再評価に係る繰延税金負債	8,682		
		支払承諾	22,900		
		負債の部合計	5,592,273		
		<b>(純資産の部)</b>			
		資本金	36,839		
		資本剰余金	47,819		
		利益剰余金	177,401		
		自己株式	△1,532		
		株主資本合計	260,528		
		その他有価証券評価差額金	56,704		
		土地再評価差額金	13,601		
		退職給付に係る調整累計額	△830		
		その他の包括利益累計額合計	69,476		
		新株予約権	40		
		少数株主持分	15,483		
		純資産の部合計	345,528		
		負債及び純資産の部合計	5,937,801		

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

用語解説

■ **資産の部とは**  
お客さまへのご融資である「貸出金」、債券や株式での運用を表す「有価証券」など、主に資金の運用状況を表しています。

■ **負債の部とは**  
お客さまからお預りしている「預金」など、主に資金の調達状況を表しています。

■ **純資産の部とは**  
株主の皆さまからのご出資である「資本金」や、これまでの利益の蓄えである「利益剰余金」などを表しています。

■ **経常収益とは**  
一般企業の売上高に相当し、貸出金利息や各種手数料などの収益を表しています。

■ **経常費用とは**  
一般企業の売上原価に相当し、預金利息や営業経費などの費用を表しています。

■ **経常利益とは**  
経常収益から経常費用を控除したものです。

■ **中間純利益とは**  
経常利益に、特別損益や法人税などを加減して算出した最終的な利益です。

中間連結損益計算書

(平成26年4月1日から平成26年9月30日まで)

科目		金額
経常収益	60,382	
資金運用収益	34,255	
(うち貸出金利息)	(24,793)	
(うち有価証券利息配当金)	(9,325)	
役員取引等収益	8,506	
その他業務収益	13,842	
その他経常収益	3,777	
経常費用	44,131	
資金調達費用	2,687	
(うち預金利息)	(2,075)	
役員取引等費用	3,019	
その他業務費用	9,607	
営業経費	28,273	
その他経常費用	543	
経常利益	16,251	
特別利益	313	
特別損失	45	
税金等調整前中間純利益	16,520	
法人税、住民税及び事業税	1,274	
法人税等調整額	3,776	
法人税等合計	5,051	
少数株主損益調整前中間純利益	11,468	
少数株主利益	556	
中間純利益	10,912	

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

第240期中 中間貸借対照表

(平成26年9月30日現在)

科目		金額	科目		金額
<b>(資産の部)</b>			<b>(負債の部)</b>		
現金預け金	171,701	預金	5,115,145		
コールローン	20,000	譲渡性預金	160,382		
商品有価証券	924	コールマネー	7,114		
金銭の信託	11,823	債券貸借取引受入担保金	162,153		
有価証券	1,784,721	借入金	36,381		
貸出金	3,796,685	外国為替	1,313		
外国為替	9,042	社債	10,000		
その他資産	31,360	その他負債	20,567		
その他の資産	31,360	未法人税等	687		
有形固定資産	60,853	リース債務	193		
無形固定資産	8,526	資産除去債務	194		
前払年金費用	4,493	その他の負債	19,491		
支払承諾見返	21,752	賞与引当金	1,583		
貸倒引当金	△34,484	退職給付引当金	6,023		
		睡眠預金払戻損失引当金	370		
		偶発損失引当金	1,012		
		繰延税金負債	14,796		
		再評価に係る繰延税金負債	8,682		
		支払承諾	21,752		
		負債の部合計	5,567,280		
		<b>(純資産の部)</b>			
		資本金	36,839		
		資本剰余金	47,819		
		資本準備金	47,815		
		その他資本剰余金	4		
		利益剰余金	166,939		
		利益準備金	20,154		
		その他利益剰余金	146,784		
		優先株式消却積立金	20,000		
		別途積立金	109,700		
		繰越利益剰余金	17,084		
		自己株式	△1,532		
		株主資本合計	250,065		
		その他有価証券評価差額金	56,413		
		土地再評価差額金	13,601		
		評価・換算差額等合計	70,015		
		新株予約権	40		
		負債及び純資産の部合計	320,121		
		負債及び純資産の部合計	5,887,401		

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

第240期中 中間損益計算書

(平成26年4月1日から平成26年9月30日まで)

科目		金額
経常収益	47,925	
資金運用収益	34,114	
(うち貸出金利息)	(24,697)	
(うち有価証券利息配当金)	(9,296)	
役員取引等収益	6,451	
その他業務収益	3,773	
その他経常収益	3,586	
経常費用	33,429	
資金調達費用	2,583	
(うち預金利息)	(2,076)	
役員取引等費用	2,869	
その他業務費用	802	
営業経費	26,650	
その他経常費用	523	
経常利益	14,496	
特別利益	21	
特別損失	45	
税引前中間純利益	14,473	
法人税、住民税及び事業税	862	
法人税等調整額	3,617	
法人税等合計	4,480	
中間純利益	9,992	

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

## いつでも どこでも お得 & 便利

じゅうろくにキャッシングカードでお得にお取引！  
365日いつでも無料のATM

じゅうろくにキャッシングカードなら下記のATMご利用手数料がいつでも無料でご利用いただけます。  
(十六の磁気キャッシングカードでも平日時間内は無料でご利用いただけます。)

主なサービス内容	お引出し	お振込み	お預入れ	残高照会
十六銀行	○	○	○	○
セブン銀行	○	—	○	○
E-net	○	—	○	○
イオン銀行	○	○	—	○

○ご利用いただけます —ご利用いただけません

お客様の「ATM利用手数料を無料にして欲しい」の声をかたちに。  
いつでもどこでも使えるATMネットワークが広がりました。  
これからもお客様の声を大切に、ATMの利便性向上に努めてまいります。

お近くの金融機関でお取引！  
無料提携金融機関のATM

下記の無料提携金融機関のATMなら、平日時間内はご利用手数料無料(他行利用手数料無料)でご利用いただけます。

サービス内容
○お引出し ○お振込み ○お預入れ ○残高照会

三菱東京UFJ銀行・名古屋銀行・愛知銀行・百五銀行・中京銀行・岐阜信用金庫・大垣信用金庫・高山信用金庫・東濃信用金庫・関信用金庫・八幡信用金庫・西濃信用金庫・岐阜商工信用組合・飛騨信用組合・益田信用組合・岐阜県下JA  
※三菱東京UFJ銀行のATMでお振込みの場合は、他行利用手数料が必要となります。  
※お預入れは名古屋銀行・愛知銀行・百五銀行のATMでご利用いただけます。  
※岐阜県下JAのATMではお振込みをご利用いただけません。

日本中どこからでもお取引！  
ゆうちょ銀行のATM

全国約26,000台のゆうちょ銀行のATMをご利用いただけます。

サービス内容
○お引出し ○お預入れ ○残高照会

※お引出し・お預入れは手数料有料でご利用いただけます。

(平成26年9月30日現在)

ご相談・ご不明な点などがございましたら、各種お問い合わせ先をご利用ください。

### キャッシングカードサービスに関するご連絡先

内容	電話番号	受付時間
各種キャッシングサービスに関するお問い合わせ	0120-69-5416※	月曜日7:00～土曜日21:00 日曜日8:45～21:00
キャッシングカードを盗難・紛失された場合のご連絡		24時間365日

### 各種お問い合わせ先

内容	電話番号	受付時間
①商品・サービス・キャンペーンに関するお問い合わせ	0120-50-8616※	①月曜日～金曜日 9:00～19:00 土曜日・日曜日 9:00～17:00 (祝日および12/31～1/3を除く)
②中小企業のお客様のご返済に関するご相談		②③④⑥ 月曜日～金曜日 9:00～17:00 (祝日および12/31～1/3を除く)
③ローン・年金・J-ダイレクト(インターネットバンキング)に関するお問い合わせ	0120-126-016※	⑤月曜日～金曜日 9:00～19:00 土曜日・日曜日・祝日 10:00～17:00 (12/31～1/3の年末年始および年末年始に接する土・日を除く)
④法人インターネットバンキング・EBサービス・十六でんさいサービスに関するお問い合わせ		0120-438-016※
⑤資産運用に関するご相談・金融商品仲介に関するお問い合わせ	058-265-2111(代表)(通話料有料)	
⑥当行へのご意見・ご要望 “お客様相談室”		

### 指定紛争解決機関

銀行に関するご相談・ご照会・ご意見・苦情の受付窓口	【当行が契約している銀行法上の指定紛争解決機関】 一般社団法人全国銀行協会 連絡先：全国銀行協会相談室 電話番号：0570-017109 または 03-5252-3772 受付時間：月曜日～金曜日9:00～17:00(祝日および銀行の休業日を除く)
---------------------------	---

※ 携帯電話・PHSからもご利用いただけます。

## 株式事務のご案内

### \* 決算日

毎年3月31日に決算を行います。

### \* 定時株主総会

毎年6月に開催いたします。

### \* 配当金

期末配当は、毎年3月31日を基準日として、定時株主総会終了後、ご指定の方法によりお支払いいたします。中間配当を行う場合は、毎年9月30日を基準日として、同様の方法によりお支払いいたします。

### \* 基準日

定時株主総会については毎年3月31日といたします。その他必要があるときは、あらかじめ公告して定めます。

### \* 公告方法

電子公告といたします。

インターネットホームページ <http://www.juroku.co.jp/>  
ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞および岐阜市において発行する岐阜新聞に掲載して行います。

### \* 株式事務取扱場所

株主名簿管理人・特別口座の口座管理機関

三菱UFJ信託銀行株式会社

お問い合わせ先・郵便物送付先

三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部

〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号

電話 0120-232-711(通話料無料)

### \* 株式に関するお手続きの窓口について

- 住所変更、配当金受取方法の指定、単元未満株式の買取・買増、その他各種お手続き
  - 特別口座に記録された株主様  
特別口座の口座管理機関である上記三菱UFJ信託銀行
  - 証券会社等の口座に株式をお持ちの株主様  
口座を開設されている証券会社等
- 未受領の配当金のお支払い  
株主名簿管理人である上記三菱UFJ信託銀行本支店

## 株式の状況(平成26年9月30日現在)

* 資本金	36,839,102,011 円
* 発行済株式の総数	399,241,348 株
普通株式	379,241,348 株
第1種優先株式	20,000,000 株
* 株主数	
普通株式	21,017 名
第1種優先株式	1 名

## 株主優待のご案内

- 毎年3月31日現在、1,000株以上ご所有の株主様に対し、「高賀の森水」1箱(500ml・24本入)を贈呈いたします。



- 新たな株主優待を開始しました。毎年9月30日現在、5,000株以上ご所有の株主様に対し岐阜県・愛知県・三重県の名産品の中から選択された一品(3,000円相当)を贈呈いたします。



## 1単元(1,000株)に満たない株式をご所有の株主様へ

「単元未満株式の買増請求制度」と「単元未満株式の買取請求制度」のいずれかをご利用いただけます。  
「買増請求」「買取請求」に伴う手数料は無料としています。(ただし、証券会社でのお手続きの場合には、別途手数料が必要となる場合があります。詳しくは、お取引の証券会社にご確認ください。)

- いずれも口座を開設されている証券会社等(特別口座に記録された株式については三菱UFJ信託銀行)において、お受けしております。
- 買増請求につきましては、毎年3月31日および9月30日のそれぞれ10営業日前から当該日までの期間は受付を停止いたします。

# 十六銀行の店舗ネットワーク

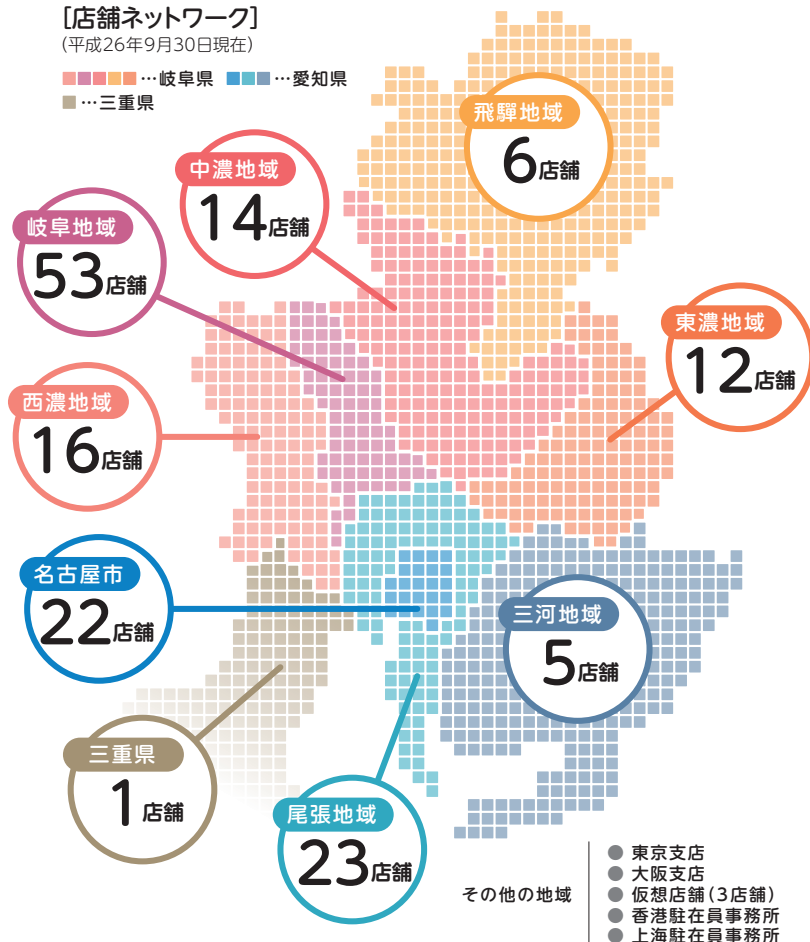
## いつも身近にますます便利に

当行は、岐阜県・愛知県を中心に国内157店舗と海外駐在員事務所2か所を有し、お客さまの利便性向上のために、広域な店舗ネットワークを展開しています。

### 【店舗ネットワーク】

(平成26年9月30日現在)

■ 岐阜県 ■ 愛知県  
■ 三重県



## 刈谷支店 新築移転オープン

昭和40年10月に三河地区の第1号店として開設された刈谷支店が、平成26年11月25日に新築移転オープンしました。

敷地、店舗とも大幅に拡張するとともに、太陽光発電システムの設置や壁面緑化を施し、環境にも配慮した店舗となっております。

三河地区の拠点として、地域のお客さまに対し、より一層の利便性向上と金融サービスの提供に努めてまいります。



十六銀行

発行：株式会社 十六銀行 経営企画部ブランド戦略室  
岐阜市神田町8丁目26 TEL (058) 265-2111 (代)

平成26年12月発行



各店舗の詳細は、ホームページでご覧いただけます。



見やすいユニバーサルデザインフォントを採用しています。